

研究成果報告書の提出要領

(1) 報告書作成の目的

核融合科学研究所は大学共同利用機関法人であり、ここで実施する共同研究は、研究所の主要な活動の一つです。したがって、共同研究の実施内容を各研究者が閲覧できるように各年度ごとに報告書としてまとめています。

(2) 表紙

以下の項目を記載した表紙を作成してください。

- ・研究課題名
- ・研究代表者所属（学部・研究所名等を略さずに記入）・氏名（役職不要）
- ・国際会議発表（会議名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・国内学会発表（学会名、講演番号、発表題目、講演区分（基調講演、招待、口頭、ポスター）、受賞）
- ・発表論文（未出版の場合、受理、投稿中の区分を記載）
- ・共同研究に関連して学位を取得した学生の人数（取得見込も含み）
- ・共同研究に関連して獲得した競争的資金
- ・関係するプロジェクト（大型ヘリカル装置計画、数値実験炉研究、核融合工学研究）
- ・その他の成果（発明、社会貢献、新たな共同研究の開始）
- ・共同研究への提案・要望を記載した表紙を作成してください。

(3) 報告書のレイアウト

原稿は、A4判、2,000字（40文字×50行程度）で清書し、双方向型共同研究は1ページから3ページ程度、LHD計画共同研究は3ページ程度（研究終了後の報告書は様式が異なります。）、一般共同研究は1ページ（「7 研究会」の報告書は4ページ以上）にまとめてください。

用紙の周囲は、図1のとおり空白を設けてください。

1行目の中央に研究課題名を、3行目右端に 研究代表者の所属（大学の場合は学部・研究所名等を略さずに記入）と氏名（役職不要）を、5行目から本文を書いてください。研究協力者は共著者とせず、本文中に必要なに応じて記載してください。原稿はオフセット印刷しますので、できる限り鮮明に仕上げてください。

(4) 報告書の内容

形式は自由ですが、例えば、実験的研究では目的・実験方法（使用した共同利用機器を含む）・実験結果・考察・成果発表（当該年度に行った口頭発表を含む）を、設計作業では目的・作業内容等を、研究会では目的・内容（プログラム、参加者数、発表要旨等）・成果等をお書きください。

※一般共同研究（「7 研究会」を除く）において同一課題で

3年目に達するあるいはそれ以上の継続課題については、研究業績（論文、国際会議、学会発表等書式は任意）リストを報告書とは別に作成してください。

(5) 報告書の提出

報告書はPDFファイル形式にして、自然科学共同利用・共同研究統括システム（NOUS <https://www.nins.jp/site/nous/>）にログイン後、該当する採択済課題を選んで、「報告書 upload」から「年次報告書（和文）」にアップロードしてご提出ください。



図1 報告書のレイアウト